▲視察前の懇談風景

は三芳村)

に工場建設を目的と

・トロフ

13年には同じく「デュポンア

落合から三芳町へ移転されました現在地の土地二千坪を取得。 四和48年に東京セロファン印刷㈱となり、西京セロファン印刷㈱となり、西

質マネジメント 平成15年に「I ナ

シ

ツ

プのまちづくりに向け

7

実施状況と参加者数

開催場所

北永井第3区

藤久保第2区

上富第2区

竹間沢第1区

藤久保第1区

藤久保第5区

北永井第2区

藤久保第4区

北永井第1区 みよし台第1区

藤久保第6区

藤久保第3区

·会場あたりの平均

上富第3区

上富第1区

開催日

14日

6月 21日

(日)

28日

7月

(日)

(日)

合

参加

者数

(人)

25

38

23

15

19

25

36

33

33

34

47

46

17

36

427

30.5

第8回

長

企業訪問

(8月6日訪

問

株式会社

川洋行

埼玉三芳工場

まちづく 懇話会の

を共有し、参加型行政を推進していくため、*や豊かな経験がまちづくりに活かされる環境」 されました。 協働のまちづくり条例 その概要を報告いたします。 (平成20年6月施行) 本年度も「まちづくり懇話会」が開催 の実現に向けて、住民と行政が情報の基本理念「住民一人ひとりの感性

問い合わせ 総合政策室 (内線422・423)

14 日

から7

月5日ま

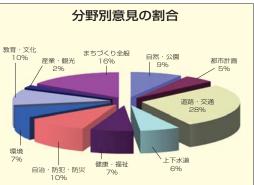
は、

発な意見交換のなかで、多く 4 O 皆様からのいただいたご意見 27名の参加をい 町 0) 行政区で延 いただき、 活 \sim

提案をいただきました。 貴重なご意見やまちづくりのご

> 向けて十 いと考えております。 今後のまちづくりの推進に

大変ありがとうございまし ご参加いただきました皆様、



た

懇話会で提案された主な意見					
自然・公園	(小ル庭し、ベノド、化八子)	自治·防犯·防災	・行政区の加入率、区費について ・青バトとスクールガードについて ・コンビニ、集会所のたむろについ ・海の家の廃止について ・集会所の開放や整備について		
都市計画	・高さ制限条例について	環境	ごみの収集について大陽光発電についてペット飼育についてごみの不法投棄について		
道路・交通	・道路の拡幅や整備について	教育・文化	・中央公民館建替えについて ・給食センターの建替えについて ・学校耐震化対策について ・余裕教室の活用について ・近世開拓史資料館について ・図書館の開館時間について		
上下水道	・砂川堀の再生について ・江川の環境対策について ・雨水対策事業について ・下水直工事の進捗状況について ・漏水について	産業・観光	・体験型農園について ・税収と産業振興について ・買い物ポイント制について ・遊休農地について		
健康・福祉	ついて・認知症のサポートについて	まちづくり全般	・合併について ・税について ・指定管理者制度について ・町の将来について ・庁舎等公共施設の整備について ・町の財政について		

怨詰会で提案された王な意見					
	自然・公園	子どもの遊び場について 公園の利用方法について (ボール遊び、ベット、花火等) 公園の整備について ・樹齢の高い木の保存について 環境保全、土地利用について	自治·防犯·防災	・行政区の加入率、区費について ・青バトとスクールガードについて ・コンビニ、集会所のたむろについて ・海の家の廃止について ・集会所の開放や整備について	
	都市計画	・違法建築物について ・住居表示について ・高さ制限条例について ・都市計画道路について ・開発指導について	環境	ごみの収集について太陽光発電についてペット飼育についてごみの不法投棄について	
	道路・交通	・スマートICについて ・歩道の整備について ・通学路の整備について ・道学路の整備について ・道路の拡幅や整備について ・公共交通について ・スピード規制について ・交差点改良、信号機の設置について	教育・文化	・中央公民館建替えについて ・給食センターの建替えについて ・学校耐震化対策について ・余裕教室の活用について ・近世開拓史資料館について ・図書館の開館時間について	
	上下水道	・砂川堀の再生について ・江川の環境対策について ・雨水対策事業について ・下水道工事の進捗状況について ・漏水について	産業・観光	・体験型農園について・税収と産業振興について・買い物ポイント制について・遊休農地について	
	健康・福祉	・民生委員の増員について ・スポーツによる高齢者の健康増進に ついて ・認知症のサポートについて ・家庭内介護について	まちづくり全船	・合併について ・税について ・指定管理者制度について ・町の将来について ・庁舎等公共施設の整備について	

- HP: http://www.hosokawa-yoko.co.jp/index.html 設立:昭和24年4月7日 (創業:昭和8年 主要生産品目:各種軟包装材の製造・販売、プラス チック成型品の製造・販売、包装機械の販売、そ

う。その会社 と、それを進 り出せる が、絶えず大 きな視野に向 きな視野に向 でいきましょけ

株式会社細川洋行【製造業】

住所: 〒354-0044 三芳町北永井6372

TEL: 049-258-1781 FAX: 049-258-4489

大塚製薬㈱「SOYJO森永乳業㈱「アロエヨー に推移しているとのことでした。250億円を超え、業績は順調 円を越え、 屋食品 インゼリー」、㈱ロッテ「クー製品は、森永製菓㈱「ウイダ 平成20年の売上高は20 ッシュ」、明治製菓㈱「カ 業株 本年の のり 決算で たま& -グルト

ロゴマー

ク・パテント

-表示がさ

評価は、

一人ひとりの職員の

行の

住民の

なる言葉でもあります。役場治体の職員としても十分参考

れているとのことでした。

工場内を視察させていただ

社員の皆さん

を忘れることなく励むことが 日常業務全てに至るまで、 様との窓口・電話応対に始まり 動によるものであり、

初

切であると改めて感じた一日

部商品のパッケージの裏側にはパッケージが使われており、一は、町内の工場で製品となった

▲視察の様子

さん、管理部生産管理課部長代製造部製造三課部長代理の石居製造部製造三課部長代理の石居

設され

翌年㈱細川洋行を法人

組織として登記、

本社営業所を

業部長松長さん、

長さん、生産事業部埼、埼玉三芳工場生産事

業したのが始まりで、昭和23年売業」として「細川洋行」を創

下谷区二長町1番地に工場を建

栄次郎氏により

会社の沿革は、

7「セロファン卸、、昭和8年細川

れていた。 その内容につきましてお知らせ れていた。

いたします

当日は、

問い合わせ

秘書広報室

第8回目は、

株式会社細川洋

談会で意見交換をさせていただ

取得されま

システ

<u>ك</u>

いるとのことでした。どこのご外の数多くの商品に採用されて

家庭でも見かけるこれらの商品

これらの言葉は、

我々地方自

ディアを活かしたオリラエティ」等々、独創

たオリジナル包独創的なアイ

▶▼従業員の方と話をする鈴木町長

材(パッケー

Ÿ

として、

玉

世界の軟包装業界の頂点に立て

り、一人ひとりが努力をし、全ルを見ればわかると言われる通 の実力はその会社の社員のレ

ベ

るような夢に挑戦していきま

313)

第8回「町長の企業訪問」

を実施. (内線31

しました。

町内の企業・事業所を町長自ら訪問して、

課題等を拝聴するとともに、

、産業振興、

雇用対策及び企業・事業所の定着を図るため

操業状況、雇用状況等を把握し、現在の要

業になることを目指す~ ル商品を提供し続けて、 経営ビジョン ~軟包装技

社員が誇り

軟包装技術

スに

と喜びに満ちて働く、世界が認める企に、パッケージの未来を担うオリジナ

た。松長部長からご挨拶をいた理の岡本さんが出席をされまし

この日を創業日としたとのこと千代田区神田松富町1番地とし

その後、

製造工

程を視察後、

年にはア

- デュポンアワ

説明をい

ただきまし

た 懇

ロファン印刷株を分離し、昭和

初出展、 が完成、 続いて会社概要につ

であります。

昭和26年に東京セ

昭和5年には三芳第二工場

ということもあり、

がとてもキビキビと働かれて た感想としては、

食品の包材を出荷してい

る お



▲独創的なオリジナル包材の数々

たり、山田代表取締役社長のご本年創業60周年を迎えるにあ を伺い知ることができました。 初心に戻り創業者の細川武夫「創業の周年を迎えて、我々 おりましたので、 挨拶文が会社案内に掲載さ 創業60周年を迎えて、 他社にない開発品を創り、 一の夢をかなえるため、 その



▲視察後の懇談会の様子

※この他にも多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。